

南日本運輸倉庫は、シンガポールの老舗Satoyu社（フルーツ卸売）と資本提携

コールドチェーン、アジアマーケットの拠点としてさらなる1歩へ

南日本運輸倉庫株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長 大園圭一郎、以下、南日本運輸倉庫）は、シンガポールでフルーツ卸売業を展開するSatoyu Trading Pte. Ltd（本社：Wholesale Centre, Singapore、以下、Satoyu社）の株式を取得しましたのでお知らせいたします。

Satoyu社は、シンガポールで初めてマレーシア産バナナを輸入し、現在では多くの高級フルーツなどを輸入し国内外で多くの支持を得ることができた企業です。シンガポール国内の小売店・ウェットマーケット・スーパー・EC市場などへ新鮮な果物やフルーツ加工品の供給を行っています。



提携時の様子と取扱商品一例

南日本運輸倉庫グループは、同社に対し日本国内事業で培った”配送業務や庫内作業の効率化などの物流品質の向上”においてシナジーを発揮させると同時に、海外商流ビジネスへの進出により、シンガポールをハブとして拡大する近隣諸国への販路拡大・開拓など積極的に取り組んでまいります。

【Satoyu Trading Pte. Ltd. について】

設立：1983年

本社所在地：Pasir Panjang Wholesale Center Singapore 110024

事業内容：フルーツ・フルーツ加工品の卸売業（輸出・輸入）

<http://www.satoyu.com/>

■南日本運輸倉庫株式会社

<https://mtls.co.jp/>

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000016.000061803.html>

南日本運輸倉庫株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchlp/company_id/61803

■南日本運輸倉庫株式会社

<https://mtls.co.jp/>
